



第 24 回 ACHD セミナープログラム

令和 3 年 5 月 29 日(土)

* 敬称略

Opening Remark(8:50-8:55)

赤木禎治(日本成人先天性心疾患学会理事長)

開会挨拶およびウェビナー説明(8:55-9:05)

稲井 慶(東京女子医科大学)

●第一部 ACHD 診療における診療体制・移行医療(9:05-9:50)

座長 八尾厚史(東京大学)

檜垣高史(愛媛大学)

(15分、講演 12分)

1. 日本における移行医療の現状

演者: 落合亮太(横浜市立大学)

2. ACHD 専門医である小児科医のメリットと課題

(15分、講演 12分)

演者: 山村健一郎(九州大学)

3. ACHD 専門医である循環器内科医のメリットと課題

(15分、講演 12分)

演者: 相馬桂(東京大学)

●第二部 ACHD 診療の基本: 修正大血管転位症(9:55-10:55)

座長 立野滋(千葉市立海浜病院)

犬塚亮(東京大学)

(15分、講演 12分)

1. 形態診断

演者: 島田衣里子(東京女子医科大学)

2. 心機能評価のポイント: どのモダリティを使用するか?

(15分、講演 12分)

演者: 石津智子(筑波大学)

3. 内科的管理のポイント: 心不全治療から CRT 療法まで

(15分、講演 12分)

演者: 宮崎文(静岡県立総合病院/静岡県立こども病院)

4. 成人の修正大血管転位症に対する外科治療

(15分、講演 12分)

演者: 笠原真悟(岡山大学)

●第三部 ACHD 診療の基本: フォンタン手術後の諸問題(11:05-12:05)

座長 大内秀雄(国立循環器病研究センター)

三谷義英(三重大学)

(15分、講演 12分)

1. フォンタン術後の心不全

演者: 増谷聡(埼玉医科大学総合医療センター)

2. フォンタン術後の蛋白漏出性胃腸症

(15分、講演 12分)

演者: 坂本一郎(九州大学)

3. フォンタン術後の不整脈

(15分、講演 12分)

演者: 豊原啓子(東京女子医科大学)

4. フォンタン関連肝臓病 (FALD)

(15分、講演 12分)

演者: 杜徳尚(岡山大学)

●ランチョン 最新のエビデンスから見た ACHD-PAH の診療(12:25-13:10)

座長 檜垣高史(愛媛大学)

演者 赤木禎治(岡山大学)

共催: ヤンセンファーマ株式会社

●第四部 ACHD 診療の基本: Ebstein 病(13:30-14:15)

座長 森田紀代造(東京慈恵会医科大学)

白石公(国立循環器病研究センター)

(15分、講演 12分)

1. 形態診断

演者: 山村健一郎(九州大学)

2. 内科的管理のポイント

(15分、講演 12分)

演者: 椎名由美(聖路加国際病院)

3. 成人の Ebstein 病に対する外科治療: タイミングと方法

(15分、講演 12分)

演者: 上村秀樹(奈良県立医科大学)

●第五部 ACHD 患者の妊娠出産(14:20-15:05)

座長 小川正樹(東京女子医科大学)

吉松淳(国立循環器病研究センター)

(15分、講演 12分)

1. リスク評価と出産方法の選択

演者: 兵藤博信(墨東病院)

2. 麻酔管理

(15分、講演 12分)

演者: 照井克生(埼玉医科大学)

3. 妊娠・出産管理の実際

(15分、講演 12分)

演者: 神谷千津子(国立循環器病研究センター)

●第六部 ACHD 患者の特殊性(15:10-16:00)

座長 平田康隆(東京大学)

稲井慶(東京女子医科大学)

(15分、講演 12分)

1. ACHD 患者と移植

演者: 市川肇(国立循環器病研究センター)

2. ACHD 患者に対する補助人工心臓の実際

(15分、講演 12分)

演者: 新川武史(東京女子医科大学)

3. ACHD 患者の終末期医療

(15分、講演 12分)

演者: 福田旭伸(加古川市民病院)

閉会挨拶

挨拶と次回連絡

稲井慶(東京女子医科大学)

赤木禎治(日本成人先天性心疾患学会理事長)